

2020年度 「東邦音楽大学・東邦音楽短期大学・東邦音楽大学大学院卒業生アンケート」実施報告書

2021/10/1
キャリア支援センター

1. 実施概要

実施日 : 令和3(2021)年3月18日(木)
対象者 : 卒業生・修了生(卒業・修了式に当日出席の大学・短大・大学院生)
実施方法 : 卒業・修了式の控室にて配布、記入後回収。

2. 回収状況(Q1～Q3)

【回収率】

学校種	卒業生数	回収数	回収率
大学	54	54	100%
短大	34	30	88%
大学院	13	13	100%
合計	101	97	96%

【参考：昨年回収率】

学校種	卒業生数	回収数	回収率
大学	59	56	95%
短大	34	27	79%
大学院	17	13	76%
合計	110	96	87%

昨年の短大、院の80%を下回る回収率を踏まえて、事前準備など対策を講じた結果、大学、院では100%、短大においても当日欠席の4名を除くと100%の回収率となった。

【専攻別内訳】

大学		短大		大学院	
ピアノ	10	ピアノ	2	ピアノ	3
声楽	10	ピアノ指導者	4	声楽	5
管弦打	13	声楽	6	管弦打	5
音楽創造	4	管弦打	6	作曲	
音楽療法	7	電子オルガン	3		
教職実践	4	SSWA	2		
Konzertfach	4	音楽教養	7		
PACS	2				
合計	54		30		13

3. 調査結果と考察

Q4、 在学中に重点をおいた取り組み(複数回答) ※大・短・院合計

順位	昨年比	点数	項目	昨年点数	昨年順位
1位		85	1 選考実技の向上	75	1位
2位	↑1	44	6 友人との交流	35	3位
3位	1↓	35	2 演奏活動(創作活動、実習等含む)	38	2位
4位	↑3	19	3 就職活動を含む卒業後の準備	15	7位
5位	↑1	18	7 人脈をつくる	18	6位
6位	1↓	16	5 教職員との交流	21	5位
7位	3↓	10	8 アルバイト	25	4位
8位		6	4 ボランティア活動	12	8位
9位		3	9 特に重点を置かずにバランス良く	6	9位
10位	↑1	1	10 特になし	1	11位
11位	↑1	0	11 その他	2	10位

11 その他(自由記述)
院：修士論文の執筆

昨年比では、「就職活動を含む卒業後の準備」が3ランクアップの4位であり、「アルバイト」は3ランクダウンの7位となっている。大学における卒業後の進路状況では、昨年よりも「進学」が増加傾向であったが、就職に限らず卒業後の進路に向けての取り組みを実践した学生が増加していることは、卒業後のキャリア形成の満足度にも何らかの影響を及ぼすと推察される。アルバイトについては、直近のコロナ渦の影響によりアルバイト活動時間が減少したことによる可能性が考えられる。

Q5、学生生活を通じての人間形成に、どの分野の教育・支援の充実が望ましいか（複数回答）

※大・短・院合計

順位	昨年比	点数	項目	昨年順位	順位	昨年比	点数	項目	昨年順位
1位		63	2 音楽実技	1位	8位	↑3	10	7 健康・体育	11位
2位		59	1 演奏活動	2位	8位	2↓	10	10 キャリア支援	6位
3位	↑1	47	5 一般教養	4位	10位	2↓	8	11 ボランティア活動	8位
4位	1↓	45	3 音楽的知識	3位	11位	↑2	7	9 履修相談	13位
5位		28	6 語学	5位	12位	2↓	6	12 地域貢献	10位
6位	↑3	17	13 施設、設備、備品	9位	13位	↑1	4	8 クラス担任制度	14位
7位		11	4 教職系学力	7位	14位	1↓	1	14 その他	13位

14 その他（自由記述）

大学：ディベートの力を育てるようなプログラムが欲しいと思いました。

話し合い

家庭の経済状況に応じた奨学金等の支援

昨年比では、「施設、設備、備品」が3ランクアップの6位、「健康・体育」も3ランクアップとなっている。「音楽実技」、「演奏活動」については、昨年同様に高い結果であり、本学の特色が反映された結果であった。次いで、昨年より1ランクアップの「一般教養」となっており、音楽のみに偏らない広範にわたる教育体制が望まれていることが伺える。

Q6、本学で身につけることができた力

- 1、 身についた
- 2、 どちらかといえば身についた
- 3、 どちらかといえば身につかなかった
- 4、 身につかなかった

- (1) 専攻分野中心の知識と技能

(2) 広範な文化の理解

(3) 音楽芸術のみに偏らない汎用的な能力

(4) コミュニケーション能力

(5) 課題の発見、分析、解決力

(6) プレゼンテーション能力

(7) 問題を探求する姿勢
- (8) 広い視野をもつ国際感覚（※大学・院のみ）

(9) 自己管理能力

(10) 多様な人々と協力して行動するチームワーク

(11) 自ら学習を続ける生涯学習力

(12) 社会に貢献できる社会的責任

(13) リーダーシップ

	大学				短大				大学院				
項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1		2	3	4
(1) 専攻分野中心の知識と技能	43	10	0	1	19	11	0	0	13		0	0	0
(2) 広範な文化の理解	27	24	2	1	11	16	3	0	11		2	0	0
(3) 音楽芸術のみに偏らない汎用的な能力	27	23	2	1	8	18	4	0	7		6	0	0
(4) コミュニケーション能力	27	22	5	0	10	17	3	0	9		4	0	0
(5) 課題の発見、分析、解決力	32	19	3	0	12	17	1	0	12		1	0	0
(6) プレゼンテーション能力	19	29	6	0	7	14	7	1	10		3	0	0
(7) 問題を探求する姿勢	34	18	1	1	15	15	0	0	10		2	0	0
(8) 広い視野をもつ国際感覚（※大学・院	20	24	8	1	0	0	0	0	9		4	0	0
(9) 自己管理能力	28	22	4	0	15	14	1	0	10		3	0	0
(10) 多様な人々と協力して行動するチーム	32	18	3	1	17	10	3	0	12		1	0	0
(11) 自ら学習を続ける生涯学習力	32	16	4	2	19	10	1	0	12		0	1	0
(12) 社会に貢献できる社会的責任	25	21	5	3	10	15	5	0	8		4	1	0
(13) リーダーシップ	14	27	12	1	7	14	8	1	8		4	1	0

すべての項目において大学、短大、大学院ともに、「身についた」、「どちらかといえば身についた」が高い割合を占める結果であった。「身についた」が高かった学校種は、院、大学、短大の順となり、とりわけ院ではすべての項目で「身についた」が最も高い結果であった。学生自身が知識・技能等の修得を自覚できていることは、本学の教育の質が一定程度確保されているといえる。

「課題の発見、分析、解決力」、「問題を探求する姿勢」、「チームワーク」、「生涯学習力」においても、学生が「身についた」と感じている結果は、本学の音楽を主軸とした学びが他の分野にも活かされていることが伺える。

Q7、本学での学生生活に対する満足度

1、満足している	2、どちらかといえば満足している
3、どちらかといえば満足していない	4、満足していない

※(6)～(9)について、参加または履修していない方は、【参加・履修していない5】を選択。

- (1) 教育内容全体
- (2) 学修に関わる施設、設備、備品
- (3) 卒業後の進路におけるキャリア支援体制
- (4) 教職員のサポート体制
- (5) 人間関係、環境を含む学生生活全般について
- (6) ウィーンアカデミー研修
- (7) 【演奏演習】におけるハンガリー大使館訪問及びフィルムコンサート(大学)
- (7) 【演奏演習】におけるグランツザール収録によるフィルムコンサート(短大)
- (8) PACS 履修科目【THE 業界人】
- (9) PACS 履修科目【卒業研究発表】

項目	大学				短大				院			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
(1) 教育内容全体	19	29	6	0	17	12	1	0	9	4	0	0
(2) 学修に関わる施設、設備、備品	15	19	14	6	13	14	3	0	10	2	0	1
(3) 卒業後の進路におけるキャリア支援体制	14	22	13	3	8	13	4	1	7	4	2	0
(4) 教職員のサポート体制	27	21	5	1	17	12	1	0	10	3	0	0
(5) 人間関係、環境を含む学生生活全般について	28	19	5	0	15	13	1	0	8	5	0	0
(6) ウィーンアカデミー研修	33	13	3	1	4	0	0	0	11	1	0	0
(7) 【演奏演習】(大学,短大)	9	13	9	13	11	2	0	0	0	0	0	0
(8) PACS 履修科目【THE 業界人】	7	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(9) PACS 履修科目【卒業研究発表】	6	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答人数	54名				30名				13名			

※「5」を選択及び「未回答」を除いた有効回答

【参考：昨年回答集計】

	大学				短大				大学院			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
(1)教育内容全体について	21	30	4	1	8	16	3	0	6	7	0	0
(2)学修に関わる施設、設備、備品について	22	29	2	3	6	17	4	0	6	5	2	0
(3)卒業後の進路、キャリア支援について	21	26	7	2	13	12	1	0	4	8	1	0
(4)教職員のサポートについて	22	28	5	1	15	9	0	2	10	3	0	0
(5)人間関係、環境を含む学生生活全般について	25	27	3	1	14	12	1	0	7	5	1	0
(6)ウィーンアカデミー研修について	37	16	2	1	5	6	0	0	10	2	1	0
(7)卒業演奏旅行について	26	14	2	1	10	7	1	0	5	1	0	1
回答人数	56名				27名				13名			

※（6）、（7）は参加者のみ回答

昨年比では、特に「演奏演習」の満足度が低い傾向となった。回答総数がわずかではあるが異なるため厳密な比較はできないが、大学では「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が昨年の40件に対し本年は20件（20減）、短大では昨年の17件に対し本年では13件（4減）となり、大学における減少率が大い傾向である。全体としては、昨年同様すべての項目において大学、短大、大学院ともに「満足している」、「どちらかといえば満足している」が高い割合を占める結果であり、「ウィーンアカデミー研修」の満足度の高さについても同傾向であった。

Q 8、卒業後の就業予定（複数回答）

1、演奏家	2、音楽教室講師（自宅含む）	3、教員（幼稚園・臨時的任用教員含む）・保育士
4、公務員（音楽隊を除く）	5、音楽隊（自衛隊・警察・消防等）	6、民間企業社員
7、派遣/契約社員、パート・アルバイト	8、進学（アドバンスコース含む）	
9、留学等準備のための自宅研修	10、家事手伝い	11、その他（記入）

項目	大学	短大	院
1、演奏家	5	5	3
2、音楽教室講師（自宅含む）	2	5	6
3、教員（幼稚園・臨時的任用教員含む）・保育士	11	1	0
4、公務員（音楽隊を除く）	1	1	0
5、音楽隊（自衛隊・警察・消防等）	1	0	0
6、民間企業社員	15	2	0
7、派遣/契約社員、パート・アルバイト	12	5	2
8、進学（アドバンスコース含む）	14	14	3
9、留学等準備のための自宅研修	5	0	1
10、家事手伝い	0	1	0
11、その他（記入）	3	3	2

11、その他（自由記述） 大学：専門学校、声優養成所に所属、大学院、音楽人、社会福祉法人、音楽療法士兼児童指導員 短大：ボランティア、定時社員、主婦業 院：音楽関係、コンクール参加

Q 9、印象に残っている科目や活動（自由記述、全掲載）

【大学】	1 ウィーンへの研修と学内演奏会。 2 ウィーン研修。 3 ウィーン研修時、サマーコンサート。 4 アンサンブルでの演奏活動。ウィーン。 5 オーケストラの授業、ウィーン研修。 6 ウィーンでのレッスン、自衛隊との演奏、2音大の演奏。 7 ウィーン研修。 8 ボランティア活動、教育実習、ウィーンなど。 9 ウィーン研修。 10 ウィーン研修。 11 ウィーンに行ったことが印象に残っています。 12 ウィーン研修。 13 レッスン、ウィーン研修、オケ。 14 オペラ研究や、定期演奏会がとても印象に残っています。 15 オペラ研究。 16 オペラ研究において、実際の現場を想定した指導をして頂けたことがとても良い経験になった。 17 実技レッスン・オペラ研究。 18 オペラ研究。 19 オペラ研究。東邦ミュージックフェスティバル。 20 ピアノアンサンブルは特に印象的でした。他の人と演奏できる楽しさを改めて実感しました。 21 ピアノアンサンブルがとても楽しかった。 22 ピアノアンサンブル。 23 高齢者施設でのイベントコンサート自主企画。 24 やはり専攻でのレッスンは印象的です。自分では気付かないことをご指導いただき大変勉強になりました。 25 学内演奏会。 26 学内演奏会。 27 担当の教諭とのレッスン。 28 学内演奏会。 29 作品分析や音楽についての社会・文化的知識を得られたことが、有意義でした。 30 オケフェス。 31 実技。
------	--

32	現田・大友・梅田・上野各氏によるオーケストラの授業、本番。
33	プラス・オーケストラ。
34	専門実技、オーケストラ、ウィンドオーケストラ。
35	自主公演。
36	トライアルコンサート。
37	実習が多く出来たのは良かったです。また、ゼミも一人ひとり先生が丁寧に指導して下さったのは勉強
38	教職インターンシップ。
39	音楽音響メディア論の授業が、これから生きていく中での”自分の考えの基”についての話があり、とても興味深い内容だった。
40	ライブ実習、THE業界人、テレビ局見学。
41	THE業界人の授業で、沢山の経験者のお話を聴いてとても頑張りました。城之内先生のレッスンでも沢山、今までしたことのないものをチャレンジして自分なりに成長をした感じをしました。

【短大】

1	演奏演習が成功して良かったです。
2	演奏演習や定演、卒演が楽しかったです
3	演奏演習
4	オケフェス、演奏演習
5	演奏演習でみんなで協力し作品を完成させたこと
6	演奏演習
7	演奏演習がとても楽しかったです。
8	演奏演習。第九。
9	門下生の演奏会
10	専攻レッスン（ピアノ）では沢山の事を学んだ。副科（フルート、声楽）レッスンも楽しく新しい勉強が出来た。アンサンブルや即興演奏、ソルフェージュが苦しく楽しかった。
11	リトミック
12	ピアノ指導法、ピアノ教材研究は実践的でとても勉強になりました。音楽史や健康と音楽、現代の心理学楽しかったです。
13	実技レッスン、オーケストラ、音楽専門の授業（ソルフェージュなど）
14	大人数のアンサンブル演奏会に参加させていただいたこと、多くのスタッフの方々のご苦労も感じることが出来ました。
15	ウィンドオーケストラ
16	定期研究発表会ソロ部出演
17	82歳まで仕事に忙しく、やっと入学することが出来楽しい学びです。これからも学びたい。
18	ソルフェージュ：横山先生に熱心に指導して頂き、途中で投げ出さずに出来ました。ピアノアンサンブル：やれば何とか出来るようになる事を実感しました。
19	門下の発表会 2019年10月のミュージックフェスティバル

【大学院】

1	ウィーン
2	ウィーン研修
3	ウィーン研修で本場の音楽を聴けたのは良い経験でした
4	ウィーン研修
5	短大：大塚病院ボランティアコンサート/短大卒業時有志コンサート（記念館）。院：作品研究A・B・C/院1・終了演奏会/ウィーン研修
6	大学院1年次で、ウィーン研修を体験した際、大学3年で研修した時より、多くの発見ができたと思います。この先、中々外国で学ぶことができないので、東邦音楽大学大学院で、研修を通して勉強ができ、本当によかったと思います。ありがとうございました。
7	文献の授業では論文を書くにあたって充実して学ぶことができました
8	ドイツ親善コンサート
9	入学して良かったと思っています。
10	打楽器自主公演。室内楽

大学では、「ウィーン研修」の記述が最も多く、次いで「オペラ研究」、「アンサンブル」であった。短大では、「演奏演習」が最も多く、「Q7学生生活の満足度」における「演奏演習」項目で、昨年比での満足度の減少率が大学よりも少ない結果であったことから、コロナ禍での異例の授業内容であったものの、短大における今年度の「演奏演習」が一定の高評価を得ていることが伺える。

Q10、本学へのご意見・ご要望(自由記述、全掲載)

- 【大学】
- 1 SNSを更に利用してほしいです。
 - 2 コロナで、リモート授業の多い中、対面授業・レッスンを続けていただけたことに感謝しています。
オペラ研究について、前年度の上級生から当日の流れを引き継ぐことが前提になっている節がある。特に今年はパテーションを使用したことで、舞台転換を3年生に経験させることができなかったのも、例年以上に舞台作りへのサポートが必要と考えられる。
 - 3
 - 4 教授の臨時講座は大変助かりました。ありがとうございました。
 - 5 練習室・教室の使用方法など明確なルール説明をしてほしかったと思う。また見やすい所に掲示する。
 - 6 お手洗いの水（お湯）を温かい水にしてほしい
 - 7 有意義な学生生活を過ごすことが出来ました。先生方も大変ご親切にサポートして頂き感謝しています。
 - 8 声楽のための授業（発表できる機会など）増やしていただきたいと思っております。
 - 9 MTの実習
 - 10 世の中のニーズを考える授業があれば良いと思う。
 - 11 出来るだけ少人数制度を持ちいた方がよいと感じます。

- 【短大】
- 1 とても親切な対応で気持ちよく勉強できました。
 - 2 幼稚園・保育士などの資格がとれるといい
 - 3 アットホームな感じで、とても充実した日々を過ごさせていただきました。ありがとうございました。
 - 4 短大の方々が本当にみなさん優しくて2年間楽しかったです。
 - 5 短期大学でも、もう少し音楽専門（クラシック）の講義を受けられる環境があるといいなと思う
 - 6 情報共有、伝達
 - 7 先生方をはじめ、本当に良い学校で、選んでよかったと思っています。どうぞ、良さはそのままにご発展ください。
 - 8 事務室の方にも、先生方にも大変優しく接して頂き感謝しております。ありがとうございました。
 - 9 教務の方や職員の方々の親切なサポートのおかげで、卒業することができました。お世話になりました。ありがとうございました！
 - 10 楽しい学校です。
 - 11 社会人学生への先生方の熱心な指導に感謝します。ありがとうございました。
 - 12 実技の指導は指導者の人間性が大きい。どういう指導者にあたるか、その影響は大。それによって今後の進路にも影響があると思われる。
 - 13 学生の意見・要望を伝えるポストをロビーなどに作って頂けるとありがたいです。
 - 14 これからもいい活動をしてほしい。
 - 15 変わらず先生方の温かいご指導をよろしくお願いします。

- 【院】
- 1 先生達、誠にありがとうございます。この2年間の中で、ずっと手伝ってもらった。自分の能力をアップしました。

大学では、コロナ禍の影響を含むと推察される記述が4件程散見されたが、今年度の異例の授業実施形態等に関する特筆すべき意見は見られなかった。早期より様々な策を講じて対面授業を開始したこと等により、学生の学びの質や満足度について例年から著しく減少させることなく一定程度保持することに繋がったと推察される。

以上